

相談支援センター 絆

～移転のお知らせ～

この度、相談支援センター絆は、令和3年1月12日に現在の場所から、新庁舎となる城南まちづくりセンター内に移転することになりました。移転後は当法人が運営する地域包括支援センターと一体的な相談窓口として、障がい児から高齢者の方までワンストップで相談支援を行えることとなります。

平成9年1月に「旧・宇城障害者生活支援センターくまむた荘」として開設し、今日に至るまでの23年余り現在の場所で、地域にお住まいの障がい者の方及びご家族の方からの様々なご相談に対応してきました。

開設当初は岩下前施設長、現・堀サービス管理責任者のお二人で、宇城圏域の障がい者相談窓口の礎を築いていただき、その後、現・センター長の平田が加わり、身体障がい者の方の相談窓口として広く認知してもらえることとなりました。

城南町が熊本市と合併し、「熊本市障がい者相談支援センター絆」となった以降は、障害種別も問わず対応しております。当時は3名であった相談員も様々な障がい福祉制度の変遷を経て、更に相談窓口の必要性が求められたことで、現在は6名となりました。

馴染み深い場所を離れることには寂しさもあります。この場所で働いていたからこそ、色々な方のご協力やご配慮を受けることができていましたし、利用者の方と他愛もない会話も私たちの励みになっていました。ただ、より地域に開かれた場所で相談支援が行えることで、これまで以上に絆のことを知ってもらえることができ、障がい者の方が気軽に立ち寄れる相談窓口にもなれると思います。

新天地では地域包括支援センターと絆の相談員が一丸となって、一層地域の方に頼ってもらえるよう頑張りたいと思います！！